

修士

(科目等履修生)

令和7年度

沖縄県立芸術大学 造形芸術研究科

科目等履修生出願要項

造形芸術研究科

# 令和7年度 沖縄県立芸術大学造形芸術研究科 科目等履修生出願要項

沖縄県立芸術大学大学院学則第54条の規定により、本学において、科目等履修生として一又は複数の授業科目の履修を希望する者は、次により出願すること。

第54条 学長は、大学院の学生以外の者で、大学院が開設する一又は複数の授業科目を履修することを願い出る者がある場合は、教育研究に支障がないときに限り、当該研究科委員会の議を経て、科目等履修生として入学を許可することができる。

(前期：令和7年4月入学)

(後期：令和7年10月入学)

- 1 履修期間 1 個学期 (前期) 令和7年4月1日～令和7年9月30日  
(後期) 令和7年10月1日～令和8年3月31日  
2 個学期 令和7年4月1日～令和8年3月31日

## 2 出願資格

- (1) 大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者
- (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又はこれと同等以上の学力を有する者で、本学において科目等履修生として適当と認められた者
- (3) 外国人留学生は、修学に必要な日本語を理解できる者(日本語能力試験N2以上)

## 3 出願上の注意

本学の科目等履修生制度は、大学院学生が授業科目の登録を行い、なお余力がある場合に限り認められる制度である。したがって、登録人員に制限があり受講できない科目もある。また、受講人員が著しく少ない科目については、開講されない場合がある。

- (1) 提出書類が不備又は記載もれの場合は、受理しない。
- (2) 入学志願票の記載事項に虚偽の記入がある場合には、入学後でも入学許可を取り消すことがある。
- (3) 履修を希望する科目によっては、作品等の提出をもとめることがある。この場合は入学志願票記載の現住所宛連絡する。
- (4) 原則として、実技及び演習科目を除く科目について履修を認めるが、受講不可の科目もあるので、事前に事務局へ確認すること。
- (5) 障がい等を有する等の入学志願者については、修学上特別な配慮を必要とする場合があるので、出願の前に、あらかじめ本学に申し出ること。
- (6) 在留資格を有しない外国人は、出願できない。ビザ取得及び在留資格期間更新の手続きは行わない。

## 4 出願期間

前期 (令和7年4月入学) : 令和7年1月31日(金)～2月14日(金)の郵便局消印のあるもの。

後期 (令和7年10月入学) : 令和7年8月7日(木)～8月22日(金)までの郵便局消印のあるもの。

## 5 出願方法及び提出書類について

本出願はオンライン出願で行う。ウェブサイトからオンライン出願ページに進み出願手続を行うこと。オンライン出願の際は、入学審査料支払後に入学志願票が入手可能となる。

## 入学審査料について

(1) 9,800 円（納入方法はオンライン出願ページの指示に従い、以下期日までに納付すること。クレジットカード、コンビニ支払、ペイジー（Pay-easy）による納付が可能）。

・前期（令和7年 4月入学）：令和7年2月14日（金）まで

・後期（令和7年10月入学）：令和7年8月22日（金）まで

(2) クレジットカード、コンビニ支払、ペイジー（Pay-easy）の場合は、別途手数料がかかるため留意すること。

(3) いったん納入した入学審査料は原則返還しない。

オンライン出願に際しては、入学志願票含む下記書類を郵送（書留郵便で速達）する必要があり、その提出までが出願手続となるので留意すること。書類の提出は出願期間最終日の郵送発信局消印があるものに限り受理する。

\*出願手続きについては「オンライン出願ページ」の注意事項を参照のこと。

オンライン出願ページ（URL：<https://www.okigei.ac.jp/examination/application-online.html>）

封筒の表に『大学院造形芸術研究科科目等履修生出願書類在中』と記入すること。

### ■提出書類一覧

提出書類	詳細注意事項等
①入学志願票	<p>ア 入学審査料支払後に、登録したメールアドレスにマイページのURLが送付されるため、マイページから入学志願票をカラー印刷し提出すること。</p> <p>イ 外国人は、「氏名（漢字）欄」は、入学志願者の旅券に記載の英字氏名で記入し、「氏名（カナ）欄」は、入学志願者の氏名をカタカナで記入すること。</p> <p>ウ 住所は、本学からの通知等が確実に受け取れる郵便番号・住所を記入すること。入力時の住所でよい。</p> <p>エ 「最終学歴欄」は、卒業（修了）年月日、学校名、所在地を記入すること。</p> <p>オ 「学歴欄」は、すべての教育機関にわたって、学校名、所在地名、修業年限、入学年月日、卒業（修了）年月日を年月順に記入すること。</p> <p>カ 入学志願票には上半身、無帽、正面向き、出願前3ヶ月以内に撮影した一般的な単色背景のカラー写真データを用意し、オンライン出願ページでアップロードすること。不鮮明、暗い、加工を施しているなど、本人確認が困難な写真は使用できない。写真は入学後の学生証にも使用する。</p>
②履修希望科目表	<p>・本学所定様式に必要な事項を日本語で記入すること。</p>
③卒業証明書又は卒業見込証明書	<p>・出身大学長が証明したもの（原本）を提出すること。</p> <p>※日本語以外の証明書の場合は、日本語訳も提出すること。（出願者が訳し、署名したもので可とする）</p> <p>※本学の卒業者又は卒業見込者は提出不要。</p>
④日本語能力を証明できる書類（外国人のみ）	<p>・外国人は、日本語能力試験（N2以上）や日本留学試験（日本語）など公的機関又は学習した機関による証明書</p> <p>※証明書は科目等履修生の出願締切前、2年以内のものとする。</p> <p>※日本語以外の証明書の場合は、日本語訳も提出すること。（出願者が訳し、署名したもので可とする）</p>
⑤旅券の写し等（外国人のみ）	<p>・外国人は、旅券の写しを提出すること。なお、在留カードを所持する者は表裏両面の写しも提出すること。</p>

⑥住民票抄本等 (県内に住所を有する該当者のみ)	・入学志願者本人又は配偶者、一親等親族が入学の日(前期4月1日又は、後期10月1日)の1年以前から引き続き県内に住所を有する者(県内居住者という)は、合格した場合に入学料が軽減されるので、該当者の住民票抄本を提出すること。 なお、住民票抄本が提出されない場合、入学料の算定は県外在住者と同様に扱う。 また、配偶者又は一親等親族の住民票抄本を提出する場合、入学志願者本人との親族関係が確認できる戸籍謄本も提出すること。
⑦職務を持つ者 (該当者のみ)	・所属長の承諾書(任意の様式)

## 6 提出先

〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地  
 沖縄県立芸術大学 事務局 教務学生課 (造形芸術研究科) 電話 (098) 882-5080 (直通)

## 7 履修科目

別紙「履修可能科目一覧」を参考にして、履修希望科目表に受講希望科目を記入すること。  
 ただし、カリキュラムの変更に伴い、開設科目に変更が生じる場合もある。

## 8 合格者の発表

選考結果は、前期は3月中旬、後期は9月下旬までに、入学志願者に合格通知書、入学手続書類等を送付する。電話等による可否の照会には応じない。

## 9 入学手続等

合格通知書とともに送付する入学手続書類等にて詳細を説明する。

- (1) 手続期間 **【前期】令和7年3月14日(金)～3月21日(金)午後5時まで**  
**【後期】令和7年9月12日(金)～9月19日(金)午後5時まで**

(2) 提出書類

- (ア)誓約書兼個人情報取り扱いに関する同意書(本学指定様式)  
 (イ)入学料領収書の写し(A4サイズでコピーしたもの)※原本の提出は不要。

(3) 入学料、聴講料等の納入

入学料及び聴講料は、本学が通知する振込依頼書により国内金融機関にて納入すること。  
 納入期限が土・日曜日又は国民の祝日にあたる場合は、その翌日までに納入すること。  
 聴講料は、授業登録後に本学が通知する額を納入すること。  
 聴講期間が2学期の場合は、聴講料の納入期間を2回(前期・後期)に分ける。  
 在学中に聴講料が改定された場合は、改定後の聴講料が適用される。

- (ア) 入 学 料 県内居住者 28,200円、その他の者 51,200円

※県内居住者：入学志願者本人又は配偶者、一親等親族が入学の日(前期4月1日、後期10月1日)の1年以前から引き続き県内に住所を有する者

- 納入期間 **【前期】令和7年3月14日(金)～3月21日(金)**  
**【後期】令和7年9月12日(金)～9月19日(金)**

- (イ) 聴 講 料 1単位 14,800円

納入期間 **【前期】令和7年4月1日～4月末日まで**  
**【後期】令和7年10月1日～10月末日まで**

(ウ) 保 険 料 1, 340円 (任意) 保険加入期間は履修期間。

ただし、保険料は1年単位のため、半期の場合でも1年分の保険料を本学指定の口座へ振込むこと。

- ・ 学生教育研究災害障害保険料 1, 000円 (1年分)
- ・ 学研災付帯賠償責任保険料 340円 (1年分)

納入期間 【前期】令和7年4月1日～4月末日まで

【後期】令和7年10月1日～10月末日まで

#### (4) 履修登録期間

【前期】令和7年4月上旬頃

【後期】令和7年9月下旬頃

履修登録については、提出された履修希望科目表に基づき、受講が認められた科目を教務学生課において登録する。

(ただし、集中講義科目については、前期集中講義は、令和7年6月下旬頃、後期集中講義は、令和7年11月下旬頃で、授業科目によって登録時期が異なる。詳しくは当該年度の学年暦及び開設授業科目を参照。)

#### (5) 手続場所

沖縄県立芸術大学 教務学生課 TEL (098) 882-5080

### 10 留意事項

- (1) 前期及び後期の所定の入学手続きを完了しなかった者は、入学の意思がなく入学を辞退したものとして取り扱う。
- (2) いったん納入した入学料、聴講料等は原則還付しない。
- (3) 日本語以外の証明書を提出する際は、日本語訳をつけること。
- (4) 履修により取得した単位は、本大学院の修了要件としての単位にはならない。
- (5) 教材等に要する経費は別に負担することもある。
- (6) 後期の科目についても、前期の出願期間に出願できる。
- (7) 入学時に職務を持つものは、所属長の承諾書(任意の様式)を提出しなければならない。
- (8) 当該年度の開講の有無(隔年開講の科目もあるので注意を要する。)開講学期等については別紙の履修可能科目一覧を参照すること。

### 11 その他

- (1) 入学後の授業等で使用するため、入学までにパソコン(またはタブレット等)及びインターネットに接続できる通信環境を整えておくことが望ましい。推奨される仕様については入学手続き以降に周知する。
- (2) 本学の科目等履修生が履修期間の更新及び新たな履修科目の追加を希望する場合は、事前に教務学生課まで問い合わせ、上記の出願期間内に以下の書類を提出すること。
  - ①科目等履修生入学志願票、②履歴書、③履修希望科目表

# 履修希望科目表

氏 名			
履修期間	年 月 日	～	年 月 日
履修希望科目	科目番号	学 期	科 目 名
(履修期間更新の場合) 既に履修を許可された期間	(自)	年 月 日	～ (至) 年 月 日
備 考			

## 出願書類等一覧表【科目等履修生】

氏名	
----	--

以下の書類を順序どおりにクリップでとめ、一番上に本票を添付し、封筒に入れること。

順序	科目等履修生出願書類の場合	オンライン出願 チェック欄
1	入学志願票	<input type="checkbox"/>
2	履修希望科目表	<input type="checkbox"/>
3	卒業証明書又は卒業見込証明	<input type="checkbox"/>
	日本語以外の証明書の場合は日本語訳も提出 (出願者が訳し署名したもので可)	<input type="checkbox"/>
4	(外国人のみ) 日本語能力を証明できる書類 日本語以外の言語で作成されている証明書は日本語訳を添付する。	<input type="checkbox"/>
5	(外国人のみ) 旅券の写し。在留カードを所持する者は表裏両面の写しも提出。	<input type="checkbox"/>
6	(県内に住所を有する該当者) 住民票抄本等 配偶者又は一親等親族の住民票抄本を提出する場合、戸籍謄本も必要	<input type="checkbox"/>
7	(職務を持つ者の場合) 所属長の承諾書 (任意の様式)	<input type="checkbox"/>

注1 この封筒は1人分のみとし、2人以上を封入しないこと。

注2 受付番号欄は記入しないこと。

# 令和7年度（2025年度）受講可能科目一覧

## 【 関 連 科 目 】

提供専攻：比較芸術学専攻比較芸術学専修

科目番号	授 業 科 目 名	単位数	学期	授業区分	履修上の注意
70637	(芸) 比較美学研究A	2	後期	講義	奇数年度開講
70638	(芸) 比較美学研究B	2	前期	講義	奇数年度開講/集中
70639	(芸) 比較芸術学特殊研究A	2	前期	講義	偶数年度開講
70640	(芸) 比較芸術学特殊研究B	2	後期	講義	偶数年度開講/集中
70653	(芸) 日本芸術批評史研究A	2	前期	講義	奇数年度開講
70654	(芸) 日本芸術批評史研究B	2	後期	講義	奇数年度開講
70655	(芸) 東洋芸術批評史研究A	2	前期	講義	偶数年度開講
70656	(芸) 東洋芸術批評史研究B	2	後期	講義	偶数年度開講/集中
70643	(芸) 西洋芸術批評史研究A	2	前期	講義	偶数年度開講
70644	(芸) 西洋芸術批評史研究B	2	前期	講義	偶数年度開講/集中
70720	(比) 民族工芸論研究	4	通年	講義	偶数年度開講
70657	(芸) 民族芸術文化学研究A	2	前期	講義	
70658	(芸) 民族芸術文化学研究B	2	後期	講義	
70659	(芸) 日本芸術文化学研究A	2	前期	講義	
70660	(芸) 日本芸術文化学研究B	2	後期	講義	
70671	(芸) 東洋芸術文化学研究A	2	前期	講義	
70672	(芸) 東洋芸術文化学研究B	2	後期	講義	
70727	(芸) 民族芸術学特論	2	後期	講義	集中講義
70812	(芸) 琉球歌謡論研究A	2	前期	講義	
70813	(芸) 琉球歌謡論研究B	2	後期	講義	
70649	(芸) 比較工芸史研究	2	後期	講義	偶数年度開講/集中
70675	(芸) 琉球史特論	2	後期	講義	
70650	(芸) 民族芸術文化史特論	2	後期	講義	集中講義
70732	(芸) 比較民俗学研究A	2	前期	講義	
70733	(芸) 比較民俗学研究B	2	後期	講義	
70728	(芸) 東南アジア文化研究A	2	前期	講義	集中講義
70729	(芸) 東南アジア文化研究B	2	後期	講義	集中講義
70726	(比) 東洋工芸史研究	4	通年	講義	奇数年度開講

提供専攻：生活造形専攻デザイン専修

科目番号	授 業 科 目 名	単位数	学期	授業区分	履修上の注意
70712	(デ) 装飾様式論	2	後期	講義	奇数年度開講/集中
70713	(デ) 生活環境デザイン論	2	前期	講義	奇数年度開講/集中
70714	(デ) 産業デザイン論	2	前期	講義	偶数年度開講/集中
70715	(デ) 映像論	2	前期	講義	偶数年度開講/集中

\*年度により開講する科目が違うので留意すること。「履修上の注意」を参照。

\*「集中講義/集中」とは、前学期は9月、後学期は12月～2月間に3日程度集中的に講義を行う科目のことをいう。